

デジタルで聴く明治・大正・昭和の音

五所川原市立図書館で「歴史的音源」をご利用いただけます。

●歴史的音源とは？

「歴史的音源」とは、歴史的音盤アーカイブ推進協議会(HIRAC)がデジタル化した、1900年初頭から1950年頃までに国内で製造されたSP盤および金属原盤等に収録された音楽・演説等の音源です。全音源数は、約5万音源です。



●含まれる音源

落語、長唄、楽曲(ギター、琴、尺八等)、歌劇、浄瑠璃(義太夫節、清元節、常磐津節)、浪花節、歌謡曲、講演、ジャズ等、様々なものが含まれています。音源提供者は、日本放送協会(NHK)、日本コロムビア、ビクターエンタテインメント、キングレコード、テイテックエンタテインメント、ユニバーサルミュージック(EMIミュージック・ジャパン分を含む)です。

●利用するには

2階事務室端末でのみご利用いただけます。お近くの職員にお声がけください。なお、複製やダウンロードはできませんので、ご了承ください。視聴のためのヘッドフォンをお貸しします。利用時間は1回30分までです。



●収録タイトル例

『相内盆踊唄』(コロムビア、1941)北津軽郡相内村有志
『十三の舟唄』(ビクター、1960)青森県民謡:佐藤リツ
『富岡先生(新国劇)』(ビクター、1928)原作:国木田独步、脚色:真山青果、出演:沢田正二郎ほか
『演説 普通選挙について』(コロムビア、1928)(ニッポンノホン、1928)演説:尾崎行雄
『地震の話』(ビクター、1930)講演:今村明恒(理学博士)
『丘を越えて』(コロムビア、1931)作詞:島田芳文、作曲:古賀政男、歌:藤山一郎
『魔王』(ビクター、1935)作詞:ゲーテ、作曲:シューベルト、訳詞:堀内敬三、歌:四家文子
『新しき夜』(コロムビア、1943)作詞:サトウハチロー、作曲:服部良一、歌:李香蘭
『乙女の祈り』(キングレコード、1960)作詞:音羽たかし、作曲:宮川泰、歌:ザ・ピーナッツ

お問い合わせは
五所川原市立図書館
電話0173-34-4334
メールtosyokan@city.goshogawara.lg.jp

